

全体	49
個別	11-01

平成28年度 [上 対馬 振興 部] 目標の成果

課 名	地 域 振 興 課
-----	-----------

No.	項 目	地域イベントを活かした交流人口の拡大
	<b>1. 組 織 目 標</b>	
	<p>【 内 容 】</p> <p>○国境マラソン I N対馬の開催            本年度で20回目の節目を迎える「国境マラソン I N対馬」をより良いイベントとするため、職員間の連携を強化し、地元ボランティアスタッフと協力して、大会の盛会を目指します。</p> <p>【 指 標 】</p> <p>大会参加者数：1, 400名            ボランティアスタッフ：350名</p>	
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	
	<p>大会参加者数：1, 416名            ボランティアスタッフ：403名</p>	
	<b>3. 評 価</b>	○
	<p>大会参加者、ボランティアスタッフの目標を達成し、20回目の記念イベント（航空自衛隊西部航空音楽隊及び対馬市民吹奏楽団の演奏）として前夜祭も開催。また大会当日は、航空自衛隊の協力により訓練用戦闘機（T-4）に開会式を盛り上げていただくなど、本大会を成功させることができました。</p>	
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	
	<p>今後も対馬市のスポーツ一大イベントである「国境マラソン I N対馬」を継続して開催し、対馬市のPR及び交流人口の拡大を目指します。</p>	

全体	50
個別	11-02

## 平成28年度 [上 対馬 振興 部] 目標の成果

課 名	地 域 振 興 課
-----	-----------

No.	項 目	対馬の自然を活かした観光地の整備
	<b>1. 組 織 目 標</b>	
	<p>【 内 容 】</p> <p>○三字田地域整備方針の検討 対馬の豊かな自然を活かした観光地の整備を行い、観光客の満足度を高め、交流人口の増加を目指します。</p> <p>【 指 標 】</p> <p>ホテル誘致が決定し、観光客の増加が見込まれる三字田地域の整備方針を決定します。</p>	
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	
		<p>関係機関と協議し、三字田キャンプ場については、整備方針（案）の段階までできていますが、その他（海水浴場、周辺施設）については、現在も協議中であり結論には達していません。</p>
	<b>3. 評 価</b>	△
		<p>三字田キャンプ場の整備方針については、ある程度の方向性が決まってきたが、海水浴場、周辺施設については、今後も関係機関と協議を重ね整備方針を決定していく必要があります。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	
		<p>県所有の自然公園施設部分を譲り受け、観光客のニーズに対応した整備が行えるよう今後も関係機関と協議を重ね、整備方針の決定を目指します。</p>

全体	51
個別	11-03

## 平成28年度 [上 対 馬 振 興 部] 目標の成果

課 名	住 民 生 活 課
-----	-----------

No.	項 目	窓口サービスの適正・迅速化と電話対応の向上
	<b>1. 組 織 目 標</b>	<p>【 内 容 】</p> <p>職員相互間の情報共有化を図り、市民ニーズに対し広い間口体制を構築し、主担当が不在でも市民ニーズに応えられる体制づくりと、窓口・電話対応の向上を目指します。</p> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口対応の適正化・迅速化を図る。(平均1分間の短縮を図る。)</li> <li>・窓口・電話対応に対する苦情「ゼロ」を目指します。</li> </ul>
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	<p>窓口・電話対応においては、全職員が協力し迅速で親切・丁寧な対応を心がけました。</p>
	<b>3. 評 価</b>	○
		<p>職員相互間の情報の共有化及び協力体制の構築を図ることができました。</p> <p>また、窓口・電話対応の向上に努めたことにより、大きな苦情は寄せられませんでした。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	<p>地域住民からのニーズに応えるため、引き続き迅速丁寧な窓口及び電話対応の向上に努め、親しみやすい職場環境の構築を目指します。</p>

全体	52
個別	11-04

## 平成28年度 [上 対 馬 振 興 部] 目標の成果

課 名	北 部 建 設 事 務 所
-----	---------------

No.	項 目	公共工事の早期発注、早期完成
	<b>1. 組 織 目 標</b>	
	【 内 容 】	公共工事の早期着工に努めることにより、市の経済流通の初動を促進し、市民生活の活性化とともに、早期完成によって市民の生活基盤の底上げを図ります。
	【 指 標 】	
		平成28年度12月末設計書作成件数及び予定額（測量・調査・設計）
		総務費                    6件                    69百万円
		農林水産業費        7件                    50百万円
		土木費                   10件                  90百万円
		平成28年度12月末設計書作成件数及び予定額（工事）
		農林水産業費        2件                    28百万円
		土木費                   8件                   204百万円
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	
		(測量・調査・設計)
		平成28年度12月末設計書作成件数及び発注額
		総務費                   9件                    59百万円
		農林水産業費        6件                   108百万円
		土木費                   8件                    45百万円
		(工事関係)
		平成28年度12月末設計書作成件数及び発注額
		農林水産業費        2件                    24百万円
		土木費                   8件                   181百万円
	<b>3. 評 価</b>	○
		組織目標に掲げた設計書作成件数については、12月末までに設計書作成及び起工を達成出来ましたが、市道1路線について、用地及び補償費において、一部移転登記に時間を要し、本工事発注が遅れました。
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	
		用地及び補償関係の早期完成を図り、本工事の早期着工及び完成に努めます。

全体	53
個別	11-05

## 平成28年度 [上 対 馬 振 興 部] 目標の成果

課 名	上県行政サービスセンター
-----	--------------

No.	項 目	観光客の誘致による活性化
	<b>1. 組 織 目 標</b>	<p>【 内 容 】 日本在来馬8種の1つである希少性の高い対州馬を観光資源として活用し、観客への発信・PRの強化を図り、市内外からの交流人口の拡大を図ります。</p> <p>【 指 標 】 馬事公園の交流人口の拡大目標数値      年間    5, 0 0 0 人</p>
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度内に対州馬保存計画を策定することができました。</li> <li>・馬事公園での年間来場者数は目標を上回るできませんでした。          主要因は悪天候のため初午祭の中止により、年間来場者数に影響が出たものと考察されます。しかし、夏休み期間においては、前年を上回る実績を残すことができました。</li> <li>また、啓蒙啓発活動においては、テレビ取材や島外イベントにも参加し、対州馬とのふれあい事業によりPR活動を実施しました。</li> </ul>
	<b>3. 評 価</b>	△
		<p>対州馬保存計画の策定により、年次計画を立て対州馬の保存と活用策を具体的に取り組める環境を整備しました。</p> <p>福岡、佐世保等の島外イベントの中で、日本在来8馬種の1種である対州馬の乗馬体験、触れあいイベント等を通じ、対州馬の魅力、対馬の稀少動物について県内外に発信することができました。</p> <p>また、市内イベントにも積極的に参加し、市民と対州馬との触れあい場を積極的に提供し、対州馬の魅力を体験していただくことで、マスメディアに取り上げられる機会が格段に増え、新聞、テレビ等による対州馬及び対馬の魅力を恒常的にPRする環境が整ってきました。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	<p>対州馬の保存活用は、「対州馬保存計画」に基づき関係機関、民間団体、地域ボランティア等と連携し、事業実施を推進していきます。</p> <p>また、日本在来馬の中でも希少な対州馬と触れあいの場を提供することで、対州馬の魅力を通じ、対馬の稀少動物の魅力及び対馬の魅力を併せてPRし体験型観光客の増大を推進します。</p>

全体	54
個別	11-06

## 平成28年度 [上 対 馬 振 興 部] 目標の成果

課 名	上県行政サービスセンター
-----	--------------

No.	項 目	窓口及び電話対応の向上
	<b>1. 組 織 目 標</b>	
		<p><b>【 内 容 】</b>            役所の雰囲気、来庁者が受ける印象は随分違ってくると思います。            都会の役所とは違った田舎の自治体らしく、形式ばったものではなく、柔らかい雰囲気づくりに心がけ、来庁者に親しみやすい挨拶と迅速な対応を図ります。            また、電話照会者に対しては顔が見えないので、相手の立場に立った、親しみやすく分かりやすい、親切丁寧な対応の充実を図ります。</p> <p><b>【 指 標 】</b>            窓口、電話対応に対する苦情件数「ゼロ」</p>
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	
		<p>上県行政サービスセンター職員全員が、来庁者に親しみやすい挨拶、声かけ、お客様を極力待たせないことを日頃から心がけ対応を行いました。            また、電話対応においても同様の対応を行いました。</p>
	<b>3. 評 価</b>	○
		<p>窓口対応は、来庁者に対し親しみやすい挨拶、声かけ及び極力お客様をお待たせしない対応の実践、電話対応においては相手の立場に立った分かりやすく、親切丁寧な実践できました。            また、窓口及び電話対応の向上を常に心がけることにより、職員の住民サービスの基本姿勢の向上、住民に親しみやすい組織づくりができたと考えています。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	
		<p>窓口及び電話対応の向上は、住民に最も身近な行政機関であることから、引き続き組織目標として掲げ、住民に親しみやすく、苦情のない組織づくりを目指していきます。</p>

全体	55
個別	11-07

## 平成28年度 [上対馬振興部] 目標の成果

課名	上県行政サービスセンター
----	--------------

No.	項目	地域イベント・ボランティア活動への参加
	<b>1. 組織目標</b>	<p>【内容】 地域で開催されるイベントやボランティア活動に積極的に参加し、市民協働を推進します。</p> <p>【指標】 職員の参加率「50%」を目標とします。</p>
	<b>2. 実績(成果)</b>	<p>地元開催のあじさい祭り・パラグライディング大会、上対馬で開催の国境マラソンIN対馬、ひとつばたご祭り等に上県行政サービスセンター職員の殆どがボランティアとして参加し、市民協働の地域づくりの一翼を担いました。</p> <p>・正職員の参加率 100%</p>
	<b>3. 評価</b>	<p>○</p> <p>上県行政サービスセンターの殆どの職員が地域で開催されたイベントにボランティアとして参加し、地域住民と一体となりイベントを支え市民協働の地域づくりの重要性を認識することができました。</p>
	<b>4. 今後の展開</b>	<p>引き続き組織目標として掲げ市民協働の地域づくりを推進することを目指していきます。</p>

全体	56
個別	11-08

## 平成28年度 [上 対 馬 振 興 部] 目標の成果

課 名	上県行政サービスセンター
-----	--------------

No.	項 目	庁舎内外の清掃の徹底
	<b>1. 組 織 目 標</b>	<p>【 内 容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁舎内の週1回の清掃の徹底</li> <li>・ 週1回の庁舎内清掃に加え、毎月月初めの木曜日にセンター敷地並びに周辺の清掃、除草の徹底</li> <li>・ ゴミや汚れを見つけた時の「即清掃」の徹底</li> <li>・ 庁舎内から出るゴミの減量化と分別の徹底</li> </ul> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁舎内の週1回の清掃</li> <li>・ 事業系ごみとして処理される庁舎内ごみに関し、予定廃棄量を少しでも下回るよう、ごみの「減量化」に取り組みます。</li> <li>・ 分別を徹底し、資源ごみとします。</li> <li>・ 月1回の敷地並びに周辺の清掃・除草</li> </ul>
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	<p>庁舎内の週1回の清掃及び月1回の敷地周辺の清掃・除草は目標どおり達成できました。</p> <p>ゴミの減量化については、ミспリント紙の裏紙としての利用、封筒の再利用等で減量化を図ることができました。</p> <p>また、資源ゴミの分別についても、カン・ビン・段ボール等の分別は目標どおり達成できました。</p>
	<b>3. 評 価</b>	○
		<p>庁舎内及び庁舎周辺の環境美化については、来庁者をはじめ周辺住民の市役所に対する印象に大きく影響を与えることから、今後さらに職員の意識向上を図っていきます。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	<p>引き続き組織目標として掲げ、取組内容を強化し、庁舎内外環境美化を一層推進できるよう目指していきます。</p>